

題名：横浜労災病院で転移性骨腫瘍に対する手術治療を受けた患者さんへ

当院では、下記の臨床研究を当院倫理委員会の審査を経て病院長の許可のもと行っています。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、あなたの診療情報や検査などで残った検体の下記の研究への利用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして研究に利用させていただきます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用するまたは提供されることを希望されない場合、また研究に関する質問等ございましたら、下記に記載している問合せ先へご連絡下さい。利用を希望されないことが今後の診療に何らかの影響を与えることは一切ありません。

研究課題名 (承認番号)	全国労災病院における転移性骨腫瘍に対する手術治療の実態調査 (2024-C23)
当院の研究責任者 (所属)	小泉泰彦 (人工関節外科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	九州労災病院 整形外科 松延知哉
本研究の目的	全国労災病院において、転移性骨腫瘍に対して手術治療を行った症例の臨床データ(患者背景、手術方法、周術期情報)を後ろ向きに収集し、手術の実態、合併症、手術前後の歩行能力に与える因子を後方視的に検討することで、手術治療の有効性を検討すること。また、院内がん登録および全国がん登録データも用い、特に5大がんにおける手術実施割合を推計すること。
研究の方法 (利用する試料・情報)	全国労災病院整形外科で、2020年4月1日～2023年3月31日の間に、骨転移病変(癌、肉腫、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫)に対して手術治療を受けた患者 研究実施期間：研究機関の長の許可日～2026年3月31日
利用する試料・情報の 該当期間	2020年4月1日～2024年6月30日
試料・情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	提供されているEDCに必要な情報を入力し、メールにそのファイルを添付して送ることで提供する。
個人情報の取り扱い	利用する試料・情報から、氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	九州労災病院一般研究費 労働者健康安全機構 病院機能向上研究費

お問い合わせ先	電話：045-474-8111(代表) メールアドレス： rinri@yokohamah.johas.go.jp 担当者：小泉泰彦（所属：）人工関節外科
備考	